

# 魅力向上のための デザイン例・事例

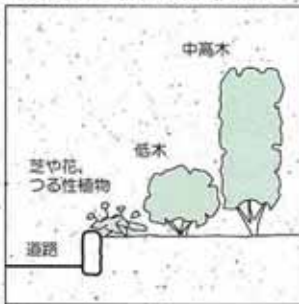


大規模な建築物等を建てる際には、ちょっとしたことに気を配ることで地域や建物の魅力を向上させたり、周辺環境との調和を保つことができます。以下のデザイン例・事例を参考にデザインの魅力向上を図りましょう。

## ① 生垣や自然素材の活用

無機質で冷たい印象を与えがちな塀などは、自然素材を用いたり、緑化修景することで居住者や道行く人々にもやわらかな印象を与えることができます。

### □ 歩道側から低い順に植える

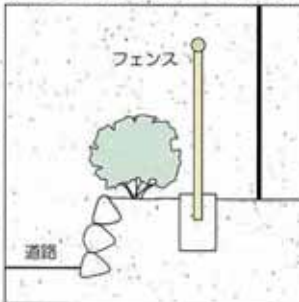


面的に緑を見せ、緑あふれる空間にしている



植栽の工夫が歩道に開放感を与えている

### □ 塀等の手前の緑化・自然素材の活用



素材感を感じる駐輪場の囲いと緑地を併用している



緑地帯によりゆとり空間を作っている

## ② 工作物を目立たないようにする

周辺環境に違和感を与えやすい給排気筒やポンプ室などの工作物は、緑化を施したり、建物と一体的にデザインすることで、周辺との調和を図ることができます。



ポンプ室まわりを緑化している



給排気筒に緑化を施している



モニュメント風なデザインの地下給排気筒

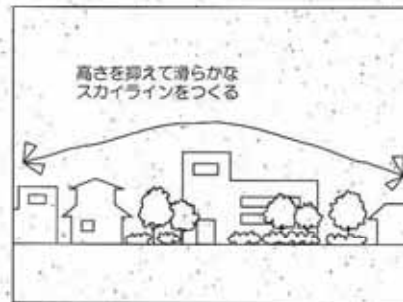
### ③美しいスカイラインとするために

#### 1. 屋根や建物等の形を工夫する

屋根や建物等の形を周辺建物や山並みに調和させることによって、美しいスカイラインがつけられます。

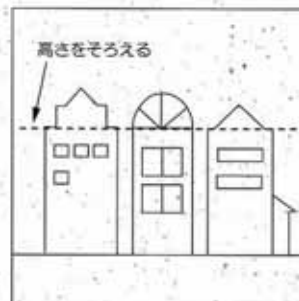
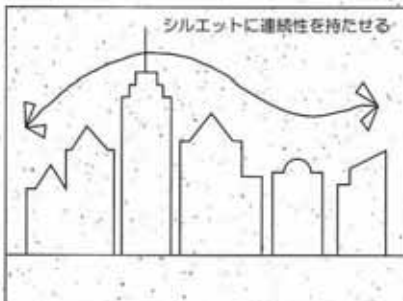
##### □周辺住宅等に調和させる

周辺に戸建て住宅がある場合などは高さを抑えたり、屋根形状を工夫することで美しいスカイラインをつくりましょう。



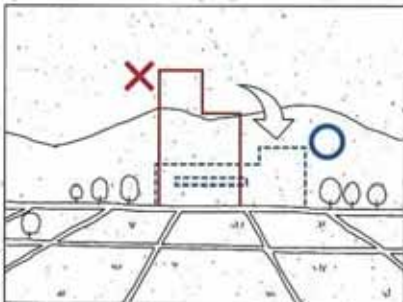
##### □街並みの連続性を重視する

商業地などの街並みの連続性が重要な場所では、高さをそろえたりシルエットに連続性を持たせましょう。



##### □山並みと調和させる

背景に山並みがある場合は、建物が山並みのスカイラインを壊さないように留意し、自然になじむ形態や色彩にしましょう。



#### 2. 屋上設備を見えにくくする

屋上に設置する給水塔やアンテナ類などの屋上設備は、むき出しにせず、壁面を立ち上げて隠したり、ルーバーで覆いましょう。また、それら目隠しの壁面などは、建物と一体的にデザインすることで、より美しいスカイラインがつけられます。

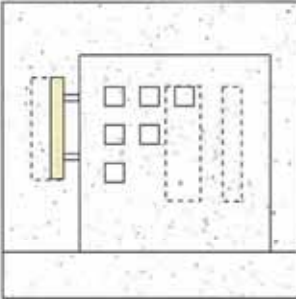


#### ④秩序と効果のある広告のデザインを工夫し、周辺に配慮する

##### 1.建物の表情を見せる

壁面広告はできる限り減らし、集約化を図ったり、建物のデザインに合わせたサインを工夫することで街並みに秩序を与えるとともに街並みの表情を豊かにすることができます。突出看板や壁面広告は、建物の表情をふさぎ、まちの個性を失わせる原因になりがちです。また、無秩序な広告は情報をよりわかりづらくしてしまうため設置場所や大きさ、デザインなどに十分配慮しましょう。

###### □余分な情報を減らし、建物になじむデザインとする

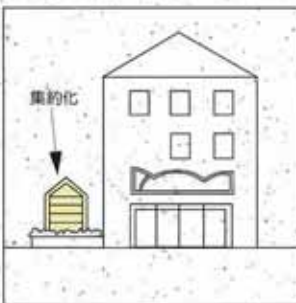


建物の表情と合わせ、すっきりさせた看板



統一性を持たせた突出看板

###### □集約化や設置場所の工夫をする



足元に集約化されたわかりやすい看板



屋外設備にデザインされた効果的なサイン

##### 2.屋上広告を設置しない

街並みの調和を図るため、屋上広告や自家用以外の看板はできるだけ避け、建物と一体的にデザインしましょう。むやみに設置された屋上広告は、スカイラインを乱す原因になります。また、住宅市街地では周辺の住宅の街並みに違和感を与えやすいため、特に配慮が必要です。



屋上広告を避け、自家用看板以外は設置しない



建物と一体的にデザインする



建物本体と一体化させているロゴ

##### 3.サインで街並みを演出する

手作り感のある看板やきめの細かい看板、統一性・連続性のある看板など、デザインを工夫しましょう。広告やサインは街並みの表情をつくり出す重要な役割を果たすため、地域の環境や特性に応じた素材、色、デザインにより、個性豊かな街並みを演出しましょう。



繊細さを感じさせる看板



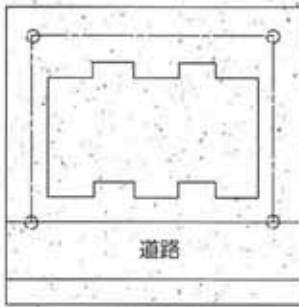
素材感のある看板



サインを兼ねた庇が街並みの連続性を生み出している

## ⑤ 単調な大壁面をつくらない

圧迫感を与えがちである単調な大壁面は、分節化や配置の工夫などでその印象をやわらげることができます。



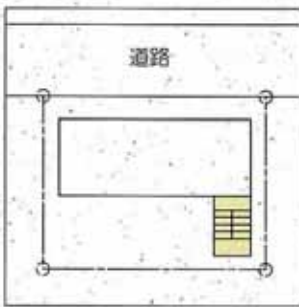
主に色の変化で分節化し大壁面をやわらげている



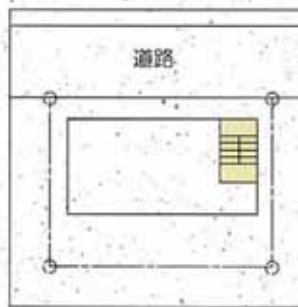
中・高層部の色調を変え、軽やかな印象を与えている

## ⑥ 外階段を見えにくいように工夫する

建物から浮いたデザインになりがちな外階段は、通りから見えにくくしたり、建物の中に取り込むことで違和感のないようにしましょう。



通りから見えにくい位置に設ける



建物の中に取り込む



外階段を建物と一体的にデザインしている

## ⑦ 窓辺の見え方を工夫する

通りの印象をよりよいものにするため、室外機や物干し金具が目立たない工夫をしましょう。



金物を低い位置に設置し、周囲からの見え方に配慮している。



室外機を周囲から見えにくいように工夫している

## ⑧ 工事期間中にも気を配る

建築物等の工事期間中においても、周辺環境へ配慮した工夫を心がけましょう。



立体的にデザインされた仮囲い



商業地の雰囲気に配慮している例



緑をモチーフにした仮囲い